

之戦は由らんと確信致す

即ち各黨各派は各黨各派の共同闘争を展開すと同時に各党は共同して産  
業共同本部を組織する中、四月十日午後七時開催す  
るに由り

一九三〇、四、九

労働農 党

社会労働党

日本大衆党

全国農民党

東京無産党

御 中

追々此と同様の中は社会労働党、日本大衆党、全国農民党、東京無産党と對して  
致す

### 鐘紡債銀値下及對策委員会

日時 昭和五年四月八日午後六時、神田區神田所組合同盟本部にて

決 定 事 項

- 一 組合員並友誼團體を協力して日本大衆黨選出、代議士を先頭に組合側は上  
系、望月、茅野を代表として九日鐘紡本社並に高天長、大藏大臣、首相  
官舎を訪問すること、
- 二 十四日午後六時、本所公會堂に於て日本紡織労働組合主催前記團體  
代表の下に鐘紡債銀値下及對策労働者大會を開く
- 三 鐘紡値下及對策の閣下、周東五ノ散布
- 四 今回鐘紡の減給問題は我回全産業の債銀値下の前哨を以て各労働團體及  
び各無産政黨の共同戦線と以て徹底的に戦ふこと、

### 議 決

鐘紡減給問題は産業合理化の負担を一般労働者に轉嫁せんとす。恐るべき資  
本家階級の現れとして我等は断乎として反對の態度である。